

— 令和3年度 —

年報 第3号

刈谷市歴史博物館
刈谷市郷土資料館

目 次

| | |
|------------------|----|
| I 歴史博物館事業 | 1 |
| 1 沿革・施設概要 | |
| 2 展示事業 | |
| 3 教育普及事業 | |
| 4 管理・運営 | |
| II 郷土資料館事業 | 26 |
| 1 沿革・施設概要 | |
| 2 展示事業 | |
| 3 教育普及事業 | |
| 4 管理・運営 | |
| III 収集保管事業 | 36 |
| 1 収蔵資料 | |
| 2 調査件数 | |
| 3 貸出・画像提供利用件数 | |
| 4 寄贈資料 | |
| 5 購入資料 | |
| 6 修復資料 | |
| IV 埋蔵文化財事業 | 40 |
| 1 埋蔵文化財取扱業務 | |
| 2 主な調査概要 | |
| 3 出土遺物等整理作業 | |
| 4 報告書等刊行物 | |
| VII 条例・規則 | 44 |
| 1 刈谷市歴史博物館条例 | |
| 2 刈谷市歴史博物館条例施行規則 | |
| 3 刈谷市郷土資料館条例 | |
| 4 刈谷市郷土資料館条例施行規則 | |

I 歴史博物館事業

1 沿革・施設概要

(1) 沿革

刈谷市は、長い歴史の中で培われた市の財産である資料の保存・継承・調査・研究を行うことを目的とし、それらの資料を活用することで、市民（利用者）が刈谷の歴史に親しみ学ぶことができる施設の設立をめざし、第6次総合計画から歴史博物館建設事業計画を開始した。

平成19年度には庁内で検討プロジェクトを発足し、平成22年度に基本計画を策定、平成23年度から外部の有識者を含めた検討委員会を開催し、建設計画が本格的に動き始めた。

その後、基本設計（平成26年度）、展示・建物実施設計及び用地測量、環境調査（平成27年度）を経て、平成28年度から建設工事に着手した。

平成30年5月31日に竣工し、平成31年3月24日に“刈谷の歴史に親しみ、見て、触れて、体験して学ぶことができる施設”として開館した。

(2) 施設概要

ア 概要

所在地 愛知県刈谷市逢妻町4丁目25番地1

開館時間 9時～17時

休館日 月曜日（月曜が祝日の場合は翌日）、祝日の翌日、年末年始

観覧料 歴史ひろば（常設展示室）・お祭りひろば（祭り展示室）：無料
企画展示室：企画展ごとに異なる

イ 工事概要

設計監理 株式会社佐藤総合計画

建築 鴻池・角文特定建設工事共同企業体

竣工 平成30年5月31日

開館 平成31年3月24日

建設費 3,425,043千円

ウ 建物概要

構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地上2階建

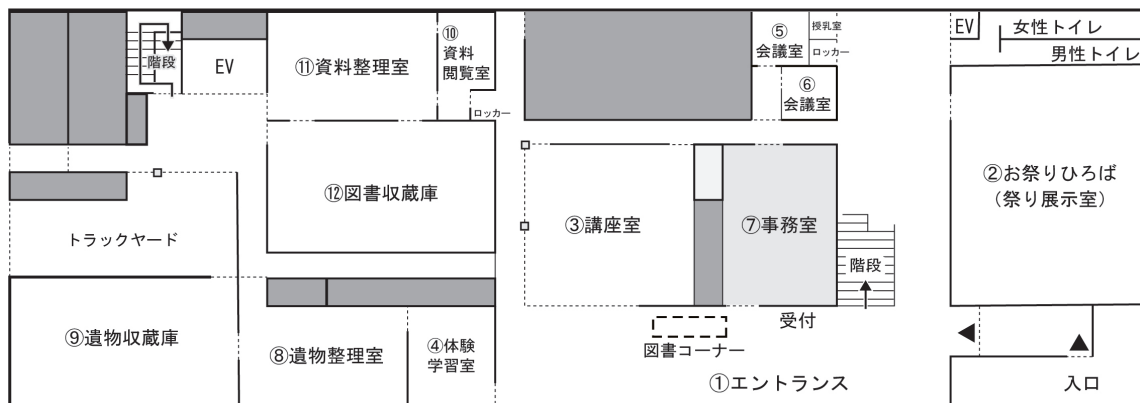
敷地面積 11,958.10 m²

建築面積 3,100.35 m²

延床面積 4,263.65 m²

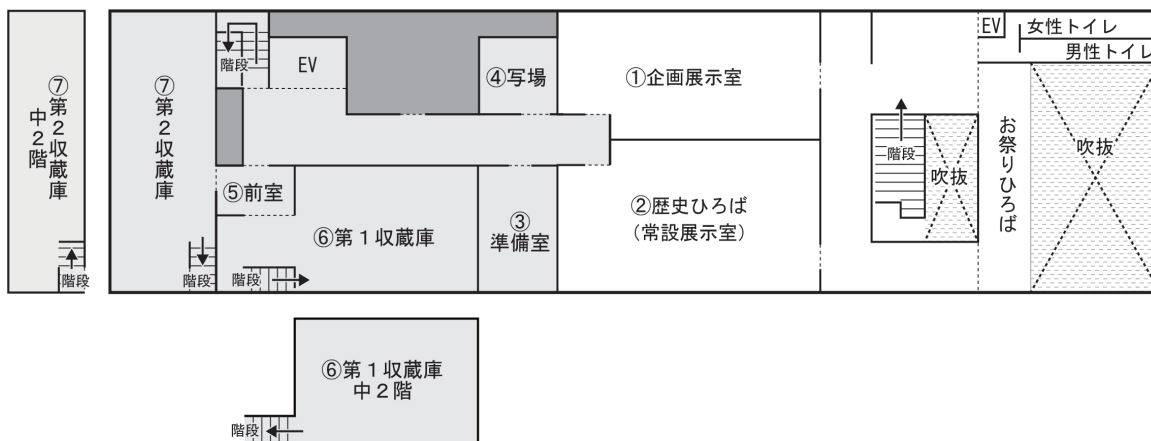
エ 諸室概要

1階



| | | | | | | | |
|---------------------|--------------------|---------|-------------------|---------|--------------------|---------|--------------------|
| ① エントランス | 270 m ² | ④ 体験学習室 | 56 m ² | ⑦ 事務室 | 73 m ² | ⑩ 資料閲覧室 | 33 m ² |
| ② お祭りひろば (祭り展示室) | 235 m ² | ⑤ 第1会議室 | 14 m ² | ⑧ 遺物整理室 | 113 m ² | ⑪ 資料整理室 | 91 m ² |
| ③ 講座室 | 138 m ² | ⑥ 第2会議室 | 16 m ² | ⑨ 遺物収蔵庫 | 186 m ² | ⑫ 図書収蔵庫 | 143 m ² |

2階



| | | | | | |
|--------------------|--------------------|---------|-------------------|---------|---|
| ① 企画展示室 | 204 m ² | ④ 写場 | 31 m ² | ⑥ 第1収蔵庫 | 146 m ² (+中2階 110 m ²) |
| ② 歴史ひろば (常設展示室) | 277 m ² | ⑤ 収蔵庫前室 | 28 m ² | ⑦ 第2収蔵庫 | 157 m ² (+中2階 128 m ²) |
| ③ 準備室 | 74 m ² | | | | |

2 展示事業

(1) 常設展示

ア 歴史ひろば

常設展示はテーマ展示とし、刈谷の特徴的な3つの時代として「刈谷の縄文時代」「刈谷藩と城下町」「刈谷発の近代化」を設定している。年に数回展示替えを行い、新出資料などを公開している。

展示替えにあわせて常設展ギャラリートークを行った。

開催日：7月24日 / 10月16日 / 1月23日（聴講延べ11人）

(ア) 刈谷の縄文時代～衣ヶ浦が育んだ縄文人の豊かな暮らし～ [縄文時代]

刈谷市は愛知県下でも縄文遺跡の多い地域のひとつであることから、様々な出土遺物を展示し、当時の人々の豊かな暮らしぶりを紹介している。

a 展示テーマ

- (a) 遊動から定住へ
- (b) 縄文人の食
- (c) 縄文人の装い
- (d) 人やモノの交流
- (e) 縄文の祈り



ジオラマ（芋川遺跡）

b 主な展示資料

- (a) 縄文土器（早期・前期・中期・後期・晩期 / 全て刈谷市内出土・当館蔵）
- (b) 盤状集骨墓（本刈谷貝塚出土・当館蔵）

(イ) 刈谷藩と城下町～初代刈谷藩主水野勝成と刈谷城下～ [戦国・江戸時代]

刈谷城の築城と歴代刈谷藩主による支配の様子、城下町・農村における庶民の暮らしや、幕末期における天誅組など、近世の刈谷の動きを紹介している。

a 展示テーマ

- (a) 水野氏の刈谷進出と於大
- (b) 刈谷城と歴代藩主
- (c) 城下と村の発展
- (d) 天誅組

b 主な展示資料

- (a) 松本奎堂肖像画（当館蔵）
- (b) 刈谷城ジオラマ（宝永～正徳期）[製作]



近世展示スペース

※タブレット端末をジオラマにかざすAR体験により、立体的に人物や背景を紹介している。

[専用のタブレット端末は無料貸出]

(ウ) 刈谷発の近代化～豊田佐吉・喜一郎が拓いたまちの発展～ [明治・大正・昭和時代]

ものづくりの文化を持つこの地の近代化がいかにして進んだか、自動織機試験工場誘致を軸に、刈谷町の人々が尽力した様子や近代の刈谷のまちの様子を紹介している。

また近代化に向けた教育の充実化も紹介している。

a 展示テーマ

- (a) 近代化の基盤と工業都市刈谷の発展
- (b) 教育文化の充実

b 主な展示資料

- (a) 豊田自動織機G3型（当館蔵）
- (b) 村上文庫鬼瓦（当館蔵）
- (c) 刈谷駅ジオラマ [製作]
- (d) 刈谷ものがたり [映像] (約 20 分)



近代展示スペース

※刈谷が発展した経緯を物語仕立ての実写映像で上映。

(エ) その他

刈谷の歴史を楽しく学ぶことができるスペースを設けている。

a 「刈谷の偉人たち」

刈谷を代表する偉人達のオリジナルアニメを視聴できる。

b 「体験コーナー」

縄文・近世・近代の衣装の着装体験や、土器の再現パズル・刈谷地図パズル、千両箱の重さを体験できる。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、体験コーナーは一部休止。

イ お祭りひろば

刈谷の特徴的な3つの祭り（大名行列・山車祭、万燈祭、野田雨乞笠おどり）について、祭礼道具の展示をはじめ、臨場感あふれる過去の祭りの映像によって紹介している。

(ア) 主な内容

- a 大名行列・山車祭において実際に使用する山車2台及び「奴のねり道具」を展示。
- b 万燈祭で使用する大万燈の展示のほか、万燈の担ぎ体験が可能。
- c 野田雨乞笠おどり衣装及び道具を展示。



お祭りひろば（山車祭）



お祭りひろば（万燈祭）

(2) 企画展示

ア 歴史へのいざない－佐藤コレクションの魅力－

| | |
|-------|--|
| 会 期 | 令和3年4月24日(土)～6月6日(日)(38日間) |
| 会 場 | 企画展示室 |
| 観 覧 料 | 無料 |
| 入場者数 | 3,259人 |
| 出品点数 | 45点 |
| 印刷物 | B2・B3ポスター、A4チラシ、出品目録(A4) 解説パンフレット(A4・8頁・無料) |



【概要】

晩年を刈谷市東境町泉正寺で過ごし、文化財保護委員として当市の文化財保護行政にも寄与した故・佐藤峻吉は、刈谷市北部地域の歴史を「西境の昔話」「東境の昔話」「井ヶ谷の昔話」としてまとめた郷土史家であり、また多くの歴史資料を収集した収集家でもある。収集した資料は、後世へとつなげ活用してもらうため生前に刈谷市や名古屋市、京都国立博物館などに寄贈された。これらの中には、戦国武将の書状や奈良の古刹・海龍王寺の古境内図など貴重なものも含まれていることから、峻吉の意向をふまえ、市民に紹介する機会とした。

本展では、博物館・図書館に寄贈された「佐藤コレクション」の中から、古文書・絵図・浮世絵・金工品などを展示したほか、峻吉が住まい調査した泉正寺所蔵資料とその調査記録も合わせて展示した。

【主な展示資料】

- ・海龍王寺境内絵図（京都国立博物館蔵）
- ・中興年歴覚之帳（当館蔵）
- ・鎌倉街道之図（泉正寺蔵）
- ・向明神宛羽柴秀吉朱印状 天正13年11月21日付（名古屋市博物館蔵）
- ・玩具絵（加藤清正 朝鮮攻の図）（刈谷市中央図書館蔵）

【関連行事】

(ア) 講演会 1

演題 「惟任（明智）光秀と丹波—その攻略と統治の展開—」

日時 5月4日（火・祝）13時30分～15時 [講座室]（聴講47人）

講師 柴裕之氏（東洋大学文学部非常勤講師）

(イ) 講演会 2

演題 「秀吉と家康」

日時 5月29日（土）13時30分～15時 [講座室]（聴講42人）

講師 跡部信氏（大阪城天守閣研究副主幹）

(ウ) 展示説明会

日時 5月9日(日) 14時～15時 [講座室] (聴講 23人)

講師 山下智也 (当館学芸員)

(エ) イベント

a 工作「組立絵を作ろう」

日時 会期中の土曜・日曜・祝日 (参加者計8人、この他配付有)

b 体験「昔の双六で遊ぼう」

日時 会期中毎日 [エントランス] (参加者 16組)

c クイズラリー「判じ絵に挑戦！」

日時 会期中毎日 [館内各所] (参加者 262人)

(オ) ギャラリートーク

日時 4月25日(日)、5月15日(土)

各 13時30分～ (計2回、聴講延べ13人)

担当 当館学芸員



講演会 柴裕之氏



講演会 跡部信氏



展示説明会



ギャラリートーク

イ 戦時下の刈谷 - 人びとの暮らしと記憶 -

| | |
|-------|------------------------------------|
| 会 期 | 令和3年7月17日(土)～8月29日(日)(開催日数38日間) |
| 会 場 | 企画展示室 |
| 観 覧 料 | 無料 |
| 入場者数 | 4,099人 |
| 出品点数 | 150点 |
| 印刷物 | B2ポスター、A4チラシ 解説パンフレット(A4・4頁・無料) |

【概要】

昭和12年(1937)に日中戦争、昭和16年(1941)には太平洋戦争が始まり、かつてない規模の国民が戦争に関わるようになった。戦地に赴き直接、戦闘に関わった人のみならず、従軍しなかった人であっても、日々の暮らしのなかで戦争の影響を強く受けた。さらに、戦争末期には地震にも見舞われ、その生活は大きな変容を余儀なくされた。

本展では、太平洋戦争の時期に刈谷の人びとがどのような生活を送り、そして、敗戦を迎えた後、戦争の時代をどう振り返っていったのかを、刈谷市内に残された資料を中心に紹介した。



【主な展示資料】

- ・千人針(当館蔵)、軍隊教育絵ほどき(愛知・名古屋 戦争に関する資料館蔵)
- ・殿鐘(深興寺蔵)
- ・ポスター「欲しがりません 勝つまでは」(名古屋市博物館蔵)
- ・震災復旧事務日記(当館蔵〔小垣江村文書〕)



【関連行事】

(ア) 講演会

座談会「戦時下での暮らしと、その後」

日 時 7月31日(金) 13時30分～14時30分 [講座室] (聴講47人)

出演者 柘植豊徳氏(元小中学校教諭)

山田孝氏(刈谷市文化財保護審議会会長)

井筒康人(コーディネーター・郷土資料館学芸員)

(イ) イベント

a おはなし読み聞かせ会

日時 8月7日(土) 10時～、11時～各回30分 [講座室] (参加者延べ37人)

協力 おたまじゃくしの会

b ミュージアムシアター「この世界の片隅に」

日時 8月22日(日) 9時30分～正午、13時30分～16時 [講座室] (参加者延べ32人)

c クイズラリー

日時 会期中 [企画展示室ほか] (参加者延べ461人)

共催 郷土資料館

(ウ) ギャラリートーク

a ギャラリートーク

日時 7月18日(日)、8月14日(土)

各13時30分～(計2回、聴講延べ37人)

担当 当館学芸員

b 教員向けギャラリートーク

日時 7月27日(火) 17時30分～(聴講者28人)

担当 当館指導主事・学芸員



座談会「戦時下での暮らしと、その後」



おはなし読み聞かせ会



教員向けギャラリートーク

ウ 豊臣秀次 —刈谷に新時代をもたらした関白殿下—

| | |
|-------|-----------------------------------|
| 会 期 | 令和3年10月9日（土）～11月21日（日）（38日間） |
| 会 場 | 企画展示室 |
| 観 覧 料 | 一般300円、中学生以下・障害者無料 |
| 入場者数 | 3,522人 |
| 出品点数 | 37点（重文2点、京都府指定2点、刈谷市指定5点） |
| 印刷物 | B2ポスター、A4チラシ 図録（A4・72頁・1,000円） |



【概要】

豊臣秀次は豊臣秀吉の甥で、天正19年（1591）秀吉の後任として関白になった人物で、令和3年（2021）は関白任官から430周年の節目の年にあたる。秀次は後世「暴君」と評されてきたが、近年の研究により関白、そして尾張と西三河に所領を持つ領主としての手腕が再評価されつつある。

本展では、いまだ誤解されがちな秀次の実像を探るため、その生涯をたどる資料を展示した。特にこの地域に関しては、刈谷の一部が秀次蔵入地（直轄領）であったことを示す資料や、近世化への第一歩として検地を実施し石高制を導入したことが確認できる資料を紹介した。

【主な展示資料】

- ・[重要文化財] 安土山下町中掟書・八幡山下町中掟書（近江八幡市蔵）
- ・[京都府指定] 瑞泉寺裂（一の台・ゑもんのかう）（慈舟山瑞泉寺蔵・京都国立博物館寄託）
- ・[刈谷市指定] 泉田村惣百姓中宛津田宣久判物 天正18年10月13日付（当館蔵）
- ・桐唐草文蒔絵矢筒（個人蔵・大阪城天守閣寄託）
- ・秀次公縁起（慈舟山瑞泉寺蔵・京都国立博物館寄託）
- ・月岡芳年「月百姿 おもひきや…秀次」（当館蔵・令和3年度購入）

【関連行事】

（ア）講演会1

演題 「豊臣秀次と尾張・三河」

日時 10月23日（土）13時30分～15時 [講座室]（聴講64人）

講師 播磨良紀氏（中京大学教授）

（イ）講演会2

演題 「秀次切腹と豊臣政権」

日時 11月6日（土）13時30分～15時 [講座室]（聴講63人）

講師 谷徹也氏（立命館大学准教授）

（ウ）展示説明会

日時 11月13日（土）13時30分～15時 [講座室]（聴講21人）

講師 山下智也（当館学芸員）

(ウ) イベント

a 「豊臣秀次が愛した“能楽”って何だろう」

日時 10月30日(土) [講座室]

講師 愛知教育大学 能楽部

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止)

b オリジナル和風ブックマーカーを作ろう

日時 10月30日(土)

9時30分～11時30分、13時～15時 [講座室] (参加者延べ31人)

講師 当館指導主事

参加費 100円(材料費)

(エ) ギャラリートーク

日時 10月16日(土)、11月14日(日)

各13時30分～、14時～(計4回、聴講延べ62人)

担当 当館学芸員



講演会 播磨良紀氏



講演会 谷徹也氏



展示説明会



ギャラリートーク

3 教育普及事業

(1) 講演会・講座等

ア 講演会 (企画展関連講演会) 会場：講座室

| 開催日 | 演題 | 講師 | 人数 |
|--------|-------------------------------|--|----|
| 5月4日 | 「惟任(明智)光秀と丹波 —その攻略と統治の展開—」 | 柴 裕之氏 (東洋大学文学部非常勤講師) | 47 |
| 5月29日 | 「秀吉と家康」 | 跡部 信氏 (大阪城天守閣研究副主幹) | 42 |
| 7月31日 | 座談会 「戦時下での暮らしと、その後」 | 柘植豊徳氏 (元小中学校教諭) 山田孝氏 (刈谷市文化財保護審議会会長) [コーディネーター] 井筒康人 (郷土資料館学芸員) | 47 |
| 10月23日 | 「豊臣秀次と尾張・三河」 | 播磨良紀氏 (中京大学教授) | 64 |
| 11月6日 | 「秀次切腹と豊臣政権」 | 谷徹也氏 (立命館大学准教授) | 63 |

イ 展示説明会 (企画展関連) 会場：講座室

| 開催日 | 演題 | 講師 (当館学芸員) | 人数 |
|--------|---------------|------------|----|
| 5月9日 | 企画展「歴史へのいざない」 | 山下智也 | 23 |
| 11月13日 | 企画展「豊臣秀次」 | 山下智也 | 21 |

ウ 出前講座

| 開催日 | 団体名 | 講師 (当館学芸員) | 人数 |
|--------|----------|------------|----|
| 11月18日 | 元刈谷歴史研究会 | 山下智也 | 7 |
| 1月20日 | 元刈谷歴史研究会 | 山下智也 | 9 |

エ 刈谷ふるさとガイドボランティア養成講座 (受講者数 17人)

| 開催日 | 内容 | 講師 (当館学芸員) |
|--------|-----------------------|------------------------|
| 12月1日 | 刈谷の歴史① (原始～古代+埋文) 30分 | 河野あすか |
| | 刈谷の歴史② (中世～近世) 30分 | 山下智也 |
| | 刈谷の歴史③ (近代～現代) 30分 | 井筒康人 (郷土資料館 学芸員) |
| 12月8日 | 刈谷の文化財 30分 | 永井優香子 |
| | 資料の調べ方 30分 | 長澤慎二 |
| 12月15日 | 郷土資料館見学 30分 | 山田基 (郷土資料館 郷土文化指導員) |
| 1月12日 | 歴史博物館施設見学 30分 | 水野節子 |

オ 古文書解読講座 (初級編 連続講座) (受講者数 20人)

| 開講日 | 内容 | 講師 (当館学芸員) |
|-------|-----------------|------------------|
| 1月15日 | 第1回 変体仮名を学ぶ | 長澤慎二 |
| 1月29日 | 第2回 明治時代の教科書を読む | 井筒康人 (郷土資料館 学芸員) |
| 2月12日 | 第3回 節用集を読む | 長澤慎二 |
| 2月26日 | 第4回 江戸時代の版本を読む① | 山下智也 |
| 3月12日 | 第5回 江戸時代の版本を読む② | 山下智也 |

(2) 博学連携

ア 市内学校見学受け入れ

(ア) 市内小学校社会科 (児童数計 621 人)

| 見学日 | 学校名 | 学年 | 人数 | 内容 |
|--------|---------|----|-----|--------|
| 10月14日 | 富士松南小学校 | 3 | 141 | 見学：常設展 |
| 10月28日 | 東刈谷小学校 | 3 | 107 | |
| 12月16日 | 住吉小学校 | 6 | 111 | |
| 3月1日 | かりがね小学校 | 4 | 157 | |
| 3月8日 | 朝日小学校 | 3 | 105 | |

(イ) 市内中学1年生 (生徒数計 1,113 人)

| 見学日 | 学校名 | 人数 | |
|-------|--------|----|--|
| 6月1日 | 富士松中学校 | 66 | 見学：企画展「歴史へのいざない」 常設展、遺物整理室 講義：「博物館の役割と刈谷の歴史について知ろう」(講座室) |
| 6月2日 | 富士松中学校 | 59 | |
| 6月3日 | 富士松中学校 | 31 | |
| 6月4日 | 富士松中学校 | 64 | |
| 6月8日 | 雁が音中学校 | 60 | 見学：常設展、遺物整理室 講義：「博物館の役割と刈谷の歴史について知ろう」(講座室) |
| 6月9日 | 雁が音中学校 | 61 | |
| 6月10日 | 雁が音中学校 | 58 | |
| 6月11日 | 雁が音中学校 | 60 | |
| 6月15日 | 朝日中学校 | 66 | |
| 6月16日 | 朝日中学校 | 63 | |
| 6月17日 | 朝日中学校 | 34 | |
| 6月18日 | 朝日中学校 | 65 | |
| 7月6日 | 刈谷東中学校 | 67 | |
| 7月7日 | 刈谷東中学校 | 67 | |
| 7月8日 | 刈谷東中学校 | 68 | |
| 7月13日 | 依佐美中学校 | 64 | |
| 7月14日 | 依佐美中学校 | 61 | |
| 7月15日 | 依佐美中学校 | 32 | |
| 7月16日 | 依佐美中学校 | 67 | |
| 9月7日 | 刈谷南中学校 | 中止 | |
| 9月8日 | 刈谷南中学校 | 中止 | |
| 9月9日 | 刈谷南中学校 | 中止 | |
| 9月10日 | 刈谷南中学校 | 中止 | |

(ウ) 市内その他

| 見学日 | 学校名 | 人数 | 備考 |
|-------|----------|----|----|
| 5月25日 | 城のうさぎ保育園 | 23 | |

イ 市外見学学習実施状況について

| 見学日 | 学校名 | 学年 | 人数 | 内容 |
|--------|----------|----|----|-----|
| 6月25日 | 東郷町高嶺小学校 | 4 | 79 | 常設展 |
| 12月22日 | 桜花学園大学 | 3 | 6 | 常設展 |

ウ 職場体験受け入れ状況について

(ア) 市内中学校2年生職場体験学習（参加生徒数計 12人）

| 期間 | 学校名 | 人数 | 業務内容（下記参照 /1は該当なし） | | | | | | | | |
|--------------------|--------|----|--------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|---|
| | | | (2) | (3) | (4) | (5) | (6) | (7) | (8) | (9) | |
| 11月10、12日 (2日間) | 刈谷南中学校 | 3 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 12月1～3日 (3日間) | 朝日中学校 | 3 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | |
| 12月10、14日 (2日間) | 刈谷東中学校 | 3 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | |
| 1月12～14日 (3日間) | 雁が音中学校 | 3 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |

(イ) 大学生インターンシップ（参加学生数計 4人）

| 期間 | 学校名 | 人数 | 業務内容（下記参照 /4は該当なし） | | | | | | | | |
|--------------------|---------|----|--------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--|
| | | | (1) | (2) | (3) | (5) | (6) | (7) | (8) | (9) | |
| 10月5～9日 (5日間) | 愛知教育大学 | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 12月19、26日 (2日間) | 名城大学大学院 | 1 | ○ | ○ | ○ | | ○ | | ○ | | |
| 2月16日 (1日間) | 愛知教育大学 | 1 | ○ | | ○ | | | | ○ | ○ | |

*参照：業務内容

| 【博物館業務】 | 【埋蔵文化財業務】 |
|-------------------------|------------------------|
| (1) 受付 | (6) 遺物整理（土器洗浄、接合、拓本とり） |
| (2) 展示室監視 | 【その他】 |
| (3) 見学学習補助（資料館体験等） | (7) 調査・発信 |
| (4) イベント補助（簡単工作） | (8) 収蔵庫見学 |
| (5) 文化財保護活動（文書、収蔵品清掃など） | (9) 館内清掃 |

エ 教員見学

| 見学日 | 学校名 | 人数 | 内容 |
|-----------|-----------|----|--------------------------|
| 7月27日(夜間) | 刈谷市内社会科教員 | 28 | 見学：企画展「戦時下の刈谷」、常設展、遺物整理室 |
| 8月3日 | 刈谷市内初任者 | 28 | |

オ 教育支援

夏休み子ども歴史相談

| 開催日 | 人数 | 内容 |
|-------|----|---|
| 8月4日 | 2 | 歴史をテーマとする夏休みの自由研究などでの調べ方、まとめ方を指導 主事および学芸員が紹介 |
| 8月24日 | 2 | |

(3) 参加体験講座

ア 歴史体験講座

月に一度、歴史に関する体験講座を開講した。(外部委託)

場 所 体験学習室 又は 講座室

| 開催日 | 時間 | 講座名 | 参加料 | 参加者数 |
|--------|--|-----------------|--------------------------------|------|
| 5月23日 | 第1回 10時30分～11時30分 第2回 13時～14時 | 香袋を作ろう(お香入門) | 2,000円 | 20 |
| 6月27日 | 第1回 10時30分～11時30分 第2回 13時～14時 | 線香を作ろう(お香入門2) | 2,000円 | 39 |
| 7月25日 | 第1回 10時～10時45分 第2回 11時～11時45分 第3回 13時～13時45分 第4回 14時～14時45分 | オリジナル勾玉づくり | 500円 | 40 |
| 8月7日 | 9時30分～15時 | オリジナル風鈴づくり | 500円 | 90 |
| 9月26日 | 第1回 13時～14時 第2回 15時～16時 | 有松・鳴海絞り体験 | ハンカチ 800円 手ぬぐい 1,100円 | 19 |
| 10月24日 | 第1回 10時30分～11時30分 第2回 13時～14時 | 三河仏壇の技術を学ぼう(蒔絵) | 800円 | 31 |
| 11月14日 | 第1回 10時30分～11時30分 第2回 13時～14時 | 親子茶道講座 | 500円 | 18 |
| 12月26日 | 第1回 10時～12時 第2回 13時30分～15時30分 | 三河仏壇の技術を学ぼう(彫金) | 800円 | 18 |
| 1月23日 | 第1回 10時～12時 第2回 13時～15時 | はじめての水墨画体験 | 500円 | 26 |
| 2月27日 | 第1回 10時～12時 第2回 13時～15時 | 組みひもづくり | 1,500円 | 18 |
| 延べ参加人数 | | | | 319 |



「はじめての水墨画体験」



「オリジナル勾玉づくり」

イ 簡単工作

手軽に体験できる簡単工作を土日祝日に開催した。

場 所 体験学習室

受付時間 9時～16時30分

| 開催期間 | 講座名 | 参加料 | 参加者数 |
|--------------|-------------|------|-------|
| 4月3日～6月27日 | はにわストラップ | 200円 | 158 |
| | 折り紙「かきつばた」 | 無料 | 154 |
| 4月24日～6月6日 | 立版古（雪） | 無料 | 17 |
| | 立版古（源頼朝） | 無料 | 14 |
| | 立版古（香箱） | 無料 | 35 |
| 7月3日～9月26日 | オリジナルうちわづくり | 200円 | 256 |
| | 折り紙「はにわ」 | 無料 | 257 |
| 10月2日～12月26日 | 勾玉づくり | 300円 | 157 |
| | 折り紙「ふくろう」 | 無料 | 179 |
| 1月8日～3月27日 | 万華鏡づくり | 300円 | 113 |
| | 折り紙「寅」 | 無料 | 133 |
| | 折り紙「おたふく」 | 無料 | 79 |
| 3月19日～3月27日 | かつなりくんワッペン | 無料 | 32 |
| 延べ参加人数 | | | 1,584 |

ウ 子ども歴史体験講座

対象：小学4年生～中学3年生

| | 開催日 | 内容 | 場所 | 参加者数 |
|------|--------|--------------------------|-------|------|
| 単発講座 | 8月1日 | バックヤードツアーと 拓本しおりづくり | 歴史博物館 | 19 |
| 連続講座 | 10月17日 | 古代のお話と板状土偶づくり | 歴史博物館 | 各5 |
| | 11月21日 | 近世のお話と和綴じ本づくり | 歴史博物館 | |
| | 12月12日 | 近代のお話と昔の道具カルタ、 めんこあそび | 郷土資料館 | |

エ シアター

(ア) 講座室上映

| 期間 | タイトル |
|-------------|--|
| ～ 4月11日 | 1. 澤辺泉二さんインタビュー 2. 刈谷市政ニュース 聖火リレー (1964) |
| 4月13日～6月6日 | ビデオ広報かりや No.17 「カキツバタ」 |
| 6月12日～7月16日 | ビデオ広報かりや No.81 「刈谷市政ニュース No.1～3」 |
| 7月17日～8月29日 | 私の戦争体験 草の根の語り部たち 「学童疎開」 - 子どもたちと先生 (わたし) - (制作：戦争に関する資料館運営協議会) |
| 8月31日～10月8日 | ビデオ広報かりや No.81 「刈谷市政ニュース No.3～6」 |
| 10月9日～ | 刈谷偉人伝 「水野勝成」 |

(イ) ミュージアムシアター

映画「この世界の片隅に」上映 (上映時間 168分)

日時 8月22日(土)9時30分～、13時30分～ (参加者延べ32人)

(4) 連携イベント

ア 地域ミュージアム協働企画「^{ミュージアム}みらいの博物館ラリー」

近隣の美術館・博物館5館連携の“過去を調べて未来をさぐる「みらいの博物館ラリー」”に参加。

主催 高浜市やきもの里かわら美術館

期間 11月13日(土)～1月16日(日)

参加館 高浜市やきもの里かわら美術館、安城市歴史博物館、
西尾市岩瀬文庫、西尾市立一色学びの館

イ 歴史博物館・郷土資料館クイズラリー

企画展「戦時下の刈谷」期間中に2館連携でクイズラリーを開催。

期間 7月17日(土)～8月29日(日)

参加者 461人

(5) その他イベント

ア 「国際博物館の日」記念イベント

国際博物館の日を記念し、オリジナル缶バッジを進呈。

期間 5月15日(土)～23日(日)

イ 来館者10万人達成イベント

来館者が10万人を達成したことを記念してセレモニーを開催。

当日の来館者1組に、記念品と感謝状を贈呈。

開催日 8月28日(土)

ウ 刈谷城盛上げ隊定期出演

刈谷城盛上げ隊によるクイズゲームを開催。

出演回数 11回

エ 夏祭りイベント マジックショー

江戸時代から続く手品「和妻」ショーを開催。

開催日 8月7日(土) 13時30分～14時30分

場 所 講座室

出演者 向井健人氏(マジシャン)

参加者 50人

オ 「甲冑まつり」

(ア) 現代甲冑・冑展示会

期 間 3月23日(水)～4月3日(日)

場 所 講座室

観覧料 無料

作品数 甲冑9領(うち触れる甲冑1領)、冑12頭

(イ) 講演会「甲冑の沿革とよろず話」

日 時 3月27日(日) 13時30分～15時

場 所 講座室

講 師 熱田伸道氏(甲冑師)

内 容 甲冑の見方や甲冑からみた歴史等をテーマにした講座を実施

参加者 16人

参加費 無料

(ウ) 甲冑制作解説・説明会

日 時 3月27日(日) 15時15分～16時(入退場自由)

場 所 講座室

内 容 展示中の甲冑の制作手順や見どころを制作者が解説

参加費 無料

(エ) ワークショップ「甲冑ストラップづくり」

日 時 3月26日(土) 14時～14時30分、15時～15時30分

場 所 体験学習室

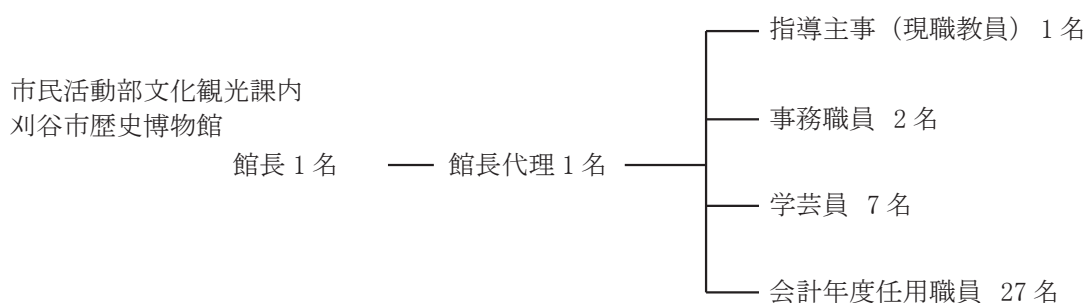
内 容 甲冑の一部を模した甲冑ストラップを制作

参加者 17人

参加費 500円

4 管理・運営

(1) 組織 (令和3年4月1日現在)



(2) 職員

| | | | |
|------|------|-----|-------------------------|
| 館長 | 田代英徳 | 学芸員 | 鵜飼堅証 [考古] |
| 館長代理 | 中尾理恵 | | 長澤慎二 [歴史] |
| 指導主事 | 河村智美 | | 河野あすか [考古] |
| 事務職員 | 三輪祐希 | | 永井優香子 [美術工芸] |
| | 石川友香 | | 山下智也 [歴史] |
| | | | 水野節子 [歴史] |
| | | | 野村啓輔 [考古] (2021.10.1 ~) |

(3) 令和3年度決算

ア 歳出

| 項目 | 決算額 (円) | 摘要 |
|---------|------------|-------------------------------|
| 社会教育総務費 | 7,577,588 | 市史資料整理費等 |
| 文化財保護費 | 16,426,405 | 埋蔵文化財調査、文化財保存事業補助金、発掘調査報告書作成等 |
| 歴史博物館費 | 88,531,599 | 企画展開催、施設管理、教育普及等 |

イ 歳入

| 項目 | | 決算額 (円) | 摘要 |
|-------|------------|-----------|--------------------------|
| 国庫支出金 | 社会教育費国庫補助金 | 1,000,000 | 埋蔵文化財緊急調査費補助金 |
| | | 62,000 | 文化芸術振興費補助金 (文化施設の感染対策事業) |
| 財産収入 | 土地建物貸付収入 | 85,486 | 自動販売機設置 |
| 諸収入 | 歴史博物館事業収入 | 970,100 | 簡単工作参加料、入場料 |
| | 雑入 | 1,153,950 | 冊子等頒布収入、講座受講料等 |

(4) 刈谷市歴史博物館協議会

ア 歴史博物館協議会委員 (敬称略、順不同、令和4年3月31日現在)

会 長 西宮秀紀 (愛知教育大学名誉教授)
委 員 堀江登志実 (岡崎市美術博物館前副館長)
山田孝 (刈谷市文化財保護審議会会長)
真島聖子 (愛知教育大学准教授)
金子一郎 (富士松中学校校長)
石橋保尚 (刈谷東中学校教諭)
近藤裕子 (刈谷市立学校・幼稚園PTA連絡協議会副会長)
岸本浩子 (刈谷市女性の会連絡協議会副会長)
成田年秀 (トヨタ産業技術記念館前副館長・主任学芸員)

イ 開催状況

| | 開催日 | 議題 | 場所 |
|-----|-------|---|----------------|
| 第1回 | 7月4日 | (1) 会長及び会長代理の選任について (2) 令和2年度の状況について (3) 令和3年度の予定について | 歴史博物館 1階講座室 |
| 第2回 | 2月20日 | (1) 令和3年度の状況について (2) 令和4年度の予定について | 歴史博物館 1階講座室 |

ウ 資料購入検討委員会

| 開催日 | 議題 | 場所 |
|------|-------------------|----------------|
| 8月5日 | 「関ヶ原合戦絵巻」2巻揃 購入検討 | 歴史博物館 1階講座室 |



(5) 刈谷市文化財保護審議会

ア 文化財保護審議会委員 (敬称略、順不同、令和4年3月31日現在)

会 長 山田孝 (元小学校校長)
委 員 鈴木達夫 (元高等学校副校長)
渡部貫道 (元高等学校教員・楞嚴寺住職)
松原啓治 (元中学校校長)
真島聖子 (愛知教育大学准教授)
川崎みどり (日本考古学協会会員)

イ 開催状況

(ア) 会議

| | 開催日 | 議題 | 場所 |
|-----|-------|--|----------------|
| 第1回 | 5月13日 | (1) 令和3年度刈谷市文化財保護審議会開催計画について (2) 令和3年度文化財保護関係事業計画について (3) 県内・県外研修の開催について | 歴史博物館 1階講座室 |
| 第2回 | 8月26日 | (1) 令和3年度文化財防火デーについて | 歴史博物館 1階講座室 |
| 第3回 | 1月27日 | (1) 県内研修の振り返り | 歴史博物館 1階講座室 |
| 第4回 | 3月17日 | (1) 令和3年度文化財保護審議会開催状況について (2) 令和3年度文化財保護関係事業実施状況について | 歴史博物館 1階講座室 |

(イ) 研修

| 開催日 | 実施事業 | 場所 |
|--------|-----------------|--|
| 11月25日 | 県内研修 | [新城市] 永住寺 新城市設楽原歴史資料館 長篠城址史跡保存館 |
| 1月27日 | 文化財防火訓練 [中止] | 遊心寺（井ヶ谷町） 対象文化財 木造毘沙門天王像（市指定・彫刻） |

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1月27日は中止。

【参考】

刈谷市内の指定・登録文化財件数（令和4年3月31日現在）

| 種別 | | 指定別 | | | 計 |
|-------|-------|-----|----|----|----|
| | | 国 | 県 | 市 | |
| 有形文化財 | 建造物 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| | 絵画 | 0 | 3 | 9 | 12 |
| | 彫刻 | 0 | 2 | 8 | 10 |
| | 工芸品 | 0 | 0 | 10 | 10 |
| | 書跡 | 0 | 3 | 8 | 11 |
| | 典籍 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| | 古文書 | 0 | 0 | 12 | 12 |
| | 考古資料 | 0 | 1 | 10 | 11 |
| 民俗文化財 | 有形 | 0 | 0 | 6 | 6 |
| | 無形 | 0 | 1 | 3 | 4 |
| 記念物 | 史跡 | 0 | 1 | 13 | 14 |
| | 天然記念物 | 1 | 0 | 2 | 3 |
| 合計 | | 1 | 11 | 83 | 95 |
| 登録文化財 | 建造物 | 4 | 0 | 0 | 4 |

(6) 利用状況

ア 入館者数・入場者数

| | 開館日数 | 入館者数 | 各展示室 入場者数 | | | |
|-----|------|--------|-----------|--------|--------|--------|
| | | | 常設展示室 | 祭り展示室 | 企画展示室 | (開催日数) |
| 4月 | 26日 | 3,034 | 2,089 | 1,752 | 580 | (6日) |
| 5月 | 26日 | 2,100 | 1,661 | 1,254 | 2,026 | (26日) |
| 6月 | 26日 | 2,351 | 1,777 | 1,454 | 653 | (6日) |
| 7月 | 27日 | 2,868 | 2,029 | 1,725 | 1,461 | (13日) |
| 8月 | 26日 | 3,118 | 2,073 | 1,698 | 2,638 | (25日) |
| 9月 | 25日 | 1,395 | 1,029 | 747 | — | — |
| 10月 | 27日 | 3,255 | 2,489 | 1,562 | 1,716 | (20日) |
| 11月 | 24日 | 3,279 | 2,314 | 1,415 | 1,806 | (18日) |
| 12月 | 24日 | 1,409 | 991 | 779 | — | — |
| 1月 | 24日 | 1,475 | 952 | 698 | — | — |
| 2月 | 23日 | 1,272 | 947 | 699 | — | — |
| 3月 | 27日 | 3,506 | 2,187 | 2,055 | — | — |
| 合計 | 305日 | 29,062 | 20,538 | 15,838 | 10,880 | (114日) |

イ 企画展入場者数

(ア) 企画展示

| 企画展名 | 期間 | 開催日数 | 入場者数 |
|----------------------------|--------------|------|-------|
| 歴史へのいざない－佐藤コレクションの魅力－ | 4月24日～6月6日 | 38日 | 3,259 |
| 戦時下の刈谷一人びとの暮らしと記憶－ | 7月17日～8月29日 | 38日 | 4,099 |
| 豊臣秀次 －刈谷に新時代をもたらした関白殿下－ | 10月9日～11月21日 | 38日 | 3,522 |

ウ 資料閲覧室利用状況

| | 入室者数 | 閲覧者数 | 閲覧資料件数 | | 入室者数 | 閲覧者数 | 閲覧資料件数 |
|----|------|------|--------|-----|------|------|--------|
| 4月 | 64 | 7 | 36 | 10月 | 80 | 16 | 63 |
| 5月 | 61 | 17 | 39 | 11月 | 74 | 14 | 25 |
| 6月 | 54 | 12 | 34 | 12月 | 51 | 12 | 32 |
| 7月 | 56 | 8 | 20 | 1月 | 33 | 10 | 34 |
| 8月 | 106 | 15 | 43 | 2月 | 51 | 8 | 10 |
| 9月 | 54 | 13 | 60 | 3月 | 71 | 11 | 15 |
| | | | | 合計 | 755 | 143 | 411 |

エ 視察・見学利用 (中止除く 19件 延べ962人)

| 来館日 | 団体名 | 人数 |
|--------|------------------------|-----|
| 5月18日 | 保健推進員 [中止] | 20 |
| 5月25日 | 城のうさぎ保育園 | 27 |
| 6月25日 | 東郷町高嶺小学校 | 70 |
| 7月3日 | 知多市中部公民館 | 20 |
| 7月27日 | 刈谷市内社会科教員 | 28 |
| 8月3日 | 刈谷市教員初任者研修 | 28 |
| 8月20日 | 東吉野村小学生 [中止] | 20 |
| 10月14日 | 富士松南小学校 | 140 |
| 10月15日 | 伊勢豊流礼法 | 8 |
| 10月26日 | 手話サークルもみじ | 10 |
| 10月26日 | 更生保護委員会 | 20 |
| 10月28日 | 東刈谷小学校 | 111 |
| 11月2日 | 熊老壮会 | 31 |
| 11月10日 | 野田西双葉会 | 13 |
| 11月14日 | 南山大学人類学博物館 フィールドワーク参加者 | 12 |
| 11月19日 | 知立市教育委員会 | 6 |
| 11月27日 | 一ツ木後援会 (蜂須賀市議) | 50 |
| 12月16日 | 住吉小学校 | 114 |
| 12月22日 | 桜花学園大学 | 6 |
| 1月29日 | 安城市教育委員会文化振興課 [中止] | 15 |
| 2月1日 | 愛知県立大府東高等学校 [中止] | 25 |
| 2月17日 | 東海大学 海洋学部海洋文明学科 [中止] | 15 |
| 3月1日 | かりがね小学校 | 163 |
| 2月22日 | 朝日中学校 | 105 |

(7) 広報・出版物・販売物

ア 博物館事業の啓発・広報

(ア) 公式ホームページ

(イ) 公式Twitter

(ウ) 市民だより

刈谷市広報広聴課が発行する広報紙「市民だより」に企画展や関連するイベント情報のほか、歴史体験講座の募集要項等を随時掲載。毎月1日号に収蔵品の紹介などのコラム「歴史散歩」を連載。

イ 刊行物

(ア) 機関誌

a 歴史博物館ニュース（無料）

企画展の案内や展示資料に関する小論等を掲載。令和3年度は3回発行した。

b 年報（A4・46頁・無料）

第2号（令和2年度）令和3年10月1日発行

博物館の概要・組織、その年度の予算・実施事業・活動結果などを掲載。

c 研究紀要（A4・52頁・500円）

第2号 令和4年3月31日発行

刈谷の歴史に関わる調査研究や、博物館の活動成果を掲載。

d かわら版（A4・2頁・無料）

夏休みに合わせたイベント周知のかわら版を市内小中学校に配布した。

また、かわら版を持参した人にオリジナル缶マグネットを進呈。

マグネット配布数：113件

(イ) 図録・解説パンフレット

a 有料 図録

・企画展「豊臣秀次－刈谷に新時代をもたらした関白殿下－」

令和3年10月9日発行（A4・72頁・1,000円）

b 無料 解説パンフレット

・企画展「歴史へのいざない－佐藤コレクションの魅力－」

令和3年4月24日発行（A4・8頁・無料）

・企画展「戦時下の刈谷－人びとの暮らしと記憶－」

令和3年7月17日発行（A4・4頁・無料）

(ウ) 報告書

・「中手山貝塚発掘調査報告書」

令和4年3月31日発行（A4・151頁・1,500円）

(エ) その他出版物

- ・歴史の小径 改定版
3種類（小垣江・重原・半城土・野田、井ヶ谷）
令和4年3月31日発行（無料）

ウ 販売物品

(ア) 書籍

| タイトル | 価格（円） |
|----------------------------------|---------|
| 刈谷市史 全9巻 | |
| 第1巻 本文編（原始・古代・中世） | 3,600 |
| 第2巻 本文編（近世） | 3,600 |
| 第3巻 本文編（近代） | 3,600 |
| 第4巻 本文編（現代） | 3,600 |
| 第5巻 資料編（自然・考古） | 3,600 |
| 第6巻 資料編（近世） | 3,600 |
| 第7巻 資料編（近代） | 3,600 |
| 年表 | 3,600 |
| 別巻 | 3,600 |
| 刈谷市史 索引 | 1,200 |
| 刈谷市史文書目録1～4（※3は完売） | 各 2,300 |
| 刈谷町庄屋留帳 全20巻 | |
| 第1巻 | 3,600 |
| 第2巻～第5巻 | 各 3,300 |
| 第6巻～第10巻 | 各 3,400 |
| 第11巻～第20巻 | 各 3,600 |
| 刈谷町庄屋留帳 索引 | 2,500 |
| 研究紀要 第一号 | 500 |
| 研究紀要 第二号 | 500 |
| 刈谷城築城 480年記念展図録 | 1,000 |
| 開館記念企画展「初代刈谷藩主 水野勝成展」図録 | 800 |
| 企画展「徳川家康の遺産～徳川美術館所蔵品で綴る～」パンフレット | 300 |
| 企画展「豊臣秀次 - 刈谷に新時代をもたらした関白殿下 -」図録 | 1,000 |
| 尾張三河地方の考古資料図録 - 谷沢靖氏寄贈資料1 - | 2,100 |
| 刈谷の考古資料図録 - 谷沢靖氏寄贈資料2 - | 2,900 |
| 築地貝塚遺物概報 | 1,500 |
| 中条遺跡発掘調査報告書1（平成9年度調査） | 1,700 |
| 中条遺跡発掘調査報告書2（平成10年度調査） | 2,500 |
| 中条遺跡発掘調査報告書3（平成11年度調査） | 2,500 |
| 中条遺跡発掘調査報告書4（平成12年度調査） | 2,500 |
| 愛知県指定史跡 本刈谷貝塚確認調査報告書 | 2,000 |
| 中手山貝塚発掘調査報告書 | 1,500 |

(イ) DVD

| タイトル | 価格 (円) |
|---|---------|
| 『刈谷偉人伝』(全6巻) | 各 1,000 |
| その1 幕末をかけぬけた刈谷の志士たち～維新の魁 天誅組～ | |
| その2 初代刈谷藩主 水野勝成物語～鬼日向と呼ばれたお殿さま～ | |
| その3 フェライトの父 加藤与五郎～ふるさと刈谷を愛しつづけた日本のエジソン～ | |
| その4 森銑三と森三郎兄弟～ふるさと刈谷で育まれた固い絆～ | |
| その5 刈谷に夢をかけた豊田佐吉と喜一郎～親子で紡いだモノづくりの心～ | |
| その6 徳川家康の生母・於大～知恵と愛情で戦国の世を生き抜いた～ | |
| 『甦る刈谷城』～復元 CG 刈谷城と城下町～ | 1,000 |

(ウ) オリジナルグッズ

博物館オリジナルグッズを製作・販売。

エ その他

(ア) 無料配布物 (パンフレット等)

a 歴史の小径

(合冊版)(小垣江・重原・野田)(東海道・鎌倉街道周辺)(井ヶ谷)(城下町)
(高津波・小山・一ツ木・築地・恩田)(城下町周辺)(刈谷城・天誅組)

b 文化財マップ

c 刈谷のあゆみ (刈谷年表)

d 森銑三と森三郎兄弟 (解説)

e 水野勝成 (解説)

f 刈谷城現況対照図・正徳期頃の城郭位置図

g 刈谷市郷土資料館 (施設案内)

Ⅱ 郷土資料館事業

1 沿革・施設概要

(1) 沿革

亀城尋常高等小学校の本館として昭和3年に竣工した建物で、愛知県技師を経て刈谷で建築事務所を営んだ大中肇が設計した。鉄筋コンクリート造瓦葺2階建てで、小屋組や床などは木造の混構造となっている。

昭和55年5月1日に郷土資料館として開館し、平成11年には刈谷市第一号の国の登録有形文化財（建造物）となった。平成22年に耐震改修工事を行い、翌年4月29日のリニューアルに際して昭和30年代の一般家庭の部屋や教室の再現展示を始めた。

(2) 施設概要

ア 概要

所在地 愛知県刈谷市城町1丁目25番地1

開館時間 9時～17時

休館日 月曜日（月曜が祝日の場合は翌日）、祝日の翌日、年末年始

観覧料 無料

指定等 国登録有形文化財（建造物）平成11年2月17日登録

イ 建物概要

構造 鉄筋コンクリート造瓦葺 一部木造 地上2階建

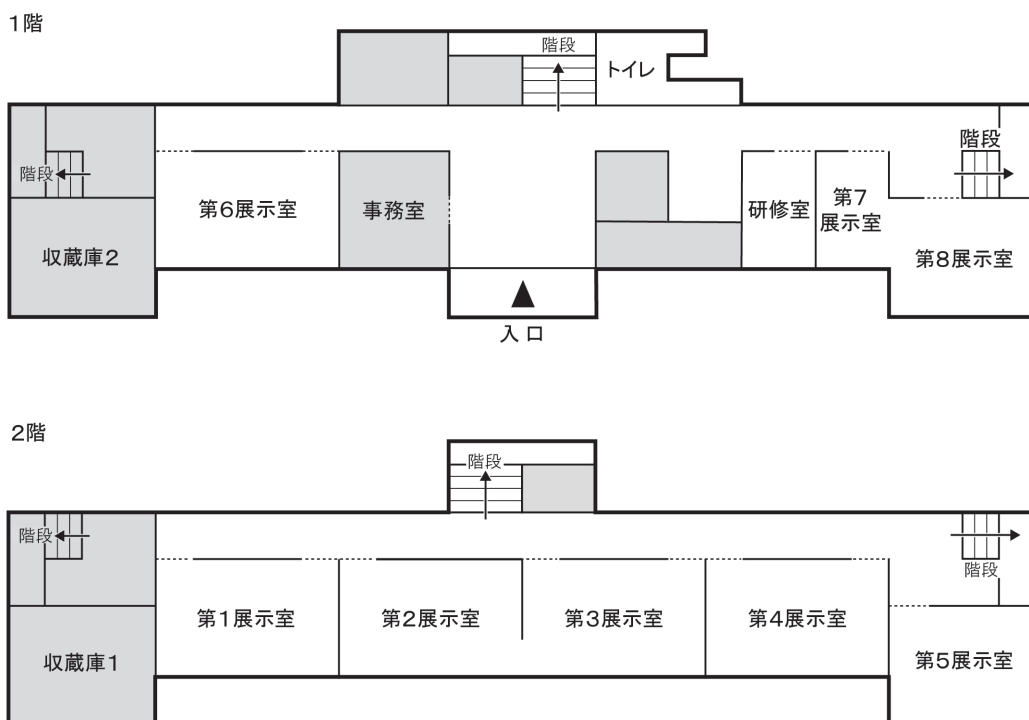
敷地面積 2,477 m²

建築面積 780 m²

延床面積 1,461 m²



ウ 諸室概要



2 展示事業

(1) 常設展示

ア 第1展示室

「教育の部屋」として、郷土資料館の前身である亀城小学校を中心とした刈谷の近代教育について展示している。

イ 第2展示室

「土地利用の変化と農具の変遷（秋）」をテーマに、主に収穫に使われた農具と土地利用の変化の様子を展示している。

ウ 第3展示室

「土地利用の変化と農具の変遷（春）」をテーマに、田植えや土づくり、灌漑に使われた道具と用水から見た土地利用の変化を展示している。

エ 第4展示室

「公共施設・交通・道具の変遷」をテーマに、道具の移り変わりや刈谷市域の変容の様子を展示している。

オ 第5展示室

「はた織り」体験の部屋として、土曜・日曜・祝日にはた織り体験が可能。

カ 第6展示室

「昔の教室」をテーマに、昭和30年代の教室の様子をモチーフに再現し、教科書や給食用具などを展示している。

キ 第7、8展示室

「昭和30年代の家庭と遊び」をテーマに、昭和のおもちゃを紹介するとともに、昭和30年代の一般家庭の様子を再現して展示している。

(2) 特別展示

ア 五月人形展示

会 期 4月4日(日)～5月30日(日)(49日間)

会 場 第8展示室

観 覧 料 無料

入場者数 996人

出品点数 11点

イ 東京オリンピック記念展示

会 期 7月17日(土)～8月29日(日)(39日間)

会 場 第8展示室

観 覧 料 無料

入場者数 1,341人

出品点数 13点

ウ ちょっと昔の運動会

会 期 10月1日(金)～12月15日(水)(64日間)

会 場 第8展示室

観 覧 料 無料

入場者数 1,850人

出品点数 6点

エ 新栄町道路拡幅及び電線地中化の写真展示

会 期 11月25日(木)～2月18日(金)(69日間)

会 場 第4展示室前廊下

観 覧 料 無料

入場者数 2,648人

出品点数 11点

オ お正月飾り展示

会 期 12月24日(金)～1月15日(土)(15日間)

会 場 第8展示室

観 覧 料 無料

入場者数 317人

出品点数 9点

ア ひな祭り展示

会 期 2月5日(土)～3月27日(日)(43日間)

会 場 第8展示室

観 覧 料 無料

入場者数 1,474人

出品点数 9点



ひな祭り 展示風景

3 教育普及事業

(1) 体験イベント

月に1～2回、土曜日に昔の生活に関連する工作や遊びのイベントを実施した。

場 所 第6展示室ほか

| 開催日 | 時間 | イベント名 | 参加者数 |
|--------|----------------------------------|------------|------|
| 4月17日 | 第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時 | 竹ぼっくりを作ろう① | 18 |
| 4月24日 | 第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時 | 竹馬を作ろう① | 39 |
| 5月1日 | 第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時 | 甲冑作り | 21 |
| 5月15日 | 第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時 | 竹馬を作ろう② | 26 |
| 5月22日 | 第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時 | 竹の紙鉄砲を作ろう① | 22 |
| 6月5日 | 第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時 | 万華鏡を作ろう① | 20 |
| 6月19日 | 第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時 | 竹ぼっくりを作ろう② | 15 |
| 7月3日 | 第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時 | 七夕飾りを作ろう | 22 |
| 7月10日 | 第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時 | 竹の水鉄砲を作ろう① | 20 |
| 7月17日 | 第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時 | 竹の水鉄砲を作ろう② | 19 |
| 7月24日 | 第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時 | 竹灯籠を作ろう① | 16 |
| 8月7日 | 第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時 | 夏休みイベント | 218 |
| 8月7日 | 第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時 | 竹灯籠を作ろう② | 25 |
| 8月21日 | 第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時 | 竹の紙鉄砲を作ろう② | 18 |
| 9月11日 | 第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時 | 竹のけん玉を作ろう | 13 |
| 9月18日 | 第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時 | マジックバルーン作り | 15 |
| 10月16日 | 第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時 | 万華鏡を作ろう② | 19 |
| 10月23日 | 第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時 | ゴム鉄砲を作ろう | 15 |

| 開催日 | 時間 | イベント名 | 参加者数 |
|--------|----------------------------------|------------|------|
| 11月6日 | 第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時 | 竹馬を作ろう③ ※1 | 37 |
| 11月13日 | 第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時 | 大人の歴史散歩① | 10 |
| 12月11日 | 第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時 | 門松を作ろう① | 30 |
| 12月18日 | 第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時 | 門松を作ろう② | 32 |
| 1月8日 | 第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時 | ダイヤ凧を作ろう① | 20 |
| 1月15日 | 第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時 | ダイヤ凧を作ろう② | 15 |
| 1月22日 | ※2 | 昔の生活体験① | - |
| 2月5日 | ※2 | 昔の生活体験② | - |
| 2月19日 | ※2 | 昔の生活体験③ | - |
| 3月5日 | ※2 | 昔の生活体験④ | - |
| 3月26日 | 雨天中止 | 大人の歴史散歩② | - |
| 延べ参加人数 | | | 705 |

※1 11月6日の竹馬を作ろう②は郷土資料館屋根等改修工事のため、歴史博物館で実施。

※2 「昔の生活体験」は新型コロナウイルス感染症対策のため中止。



体験イベント「竹の水鉄砲を作ろう」の様子



体験イベント「門松を作ろう」の様子

(2) はた織り体験

おさの会に委託し、下記のはた織り体験事業を実施した。

ア はた織り体験

毎週土曜日、日曜日及び祝日にはた織り体験を行った。

時 間 10時～11時30分 / 13時～15時

場 所 第5展示室

参加費 小サイズ 100円 / 大サイズ 200円

参加者 延べ374人

イ はた織り体験講座

^{たて}経糸を準備するところからはじめ、裂き織りでテーブルセンターを織った。

日 時 7月13日(火)～16日(金) 9時～12時

場 所 第5展示室

参加費 600円

参加者 9人

ウ 親子はた織り教室

子どもと保護者で裂き織りのテーブルセンターを織った。

日 時 7月28日(水)・29日(木)・30日(金)・31日(土)

午前の部 9時30分～11時30分

午後の部 13時30分～15時30分

場 所 第5展示室

参加費 200円

参加者 66人(33組)



「はた織り体験講座」の様子



「親子はた織り教室」の様子

4 管理・運営

(1) 組織 (令和3年4月1日現在)

市民活動部文化観光課内

刈谷市郷土資料館

館長(歴史博物館長兼務)1名 — 館長代理1名

学芸員 1名

会計年度任用職員 3名

(2) 職員

館長 田代英徳 / 館長代理 柘植貞夫 / 学芸員 井筒康人 [歴史]

(3) 令和3年度決算

ア 歳出

| 項目 | 決算額(円) | 摘要 |
|--------|------------|---------------|
| 郷土資料館費 | 83,230,753 | 施設管理、屋根等改修工事等 |

イ 歳入

| 項目 | 決算額(円) | 摘要 |
|----------------|--------|-------------------------|
| 国庫支出金 国庫補助金 | 19,000 | 文化芸術振興費補助金(文化施設の感染対策事業) |
| 諸収入 雑入 | 79,300 | 冊子等頒布収入、講座受講料 |

(4) 利用状況

ア 入館者数

| | 開館日数 | 入館者数 | 入館者 年代別内訳 | | | | |
|-----|------|-------|-----------|-----|-----|-------|-----|
| | | | 大人 | 高校生 | 中学生 | 小学生 | 園児 |
| 4月 | 26日 | 548 | 469 | 2 | 3 | 39 | 35 |
| 5月 | 26日 | 520 | 417 | 4 | 8 | 48 | 43 |
| 6月 | 26日 | 519 | 356 | 1 | 4 | 120 | 38 |
| 7月 | 27日 | 742 | 502 | 5 | 6 | 156 | 73 |
| 8月 | 26日 | 933 | 623 | 9 | 25 | 175 | 101 |
| 9月 | 25日 | 527 | 460 | 1 | 4 | 37 | 25 |
| 10月 | 27日 | 413 | 370 | 2 | 1 | 21 | 19 |
| 11月 | 24日 | 664 | 449 | 0 | 5 | 185 | 25 |
| 12月 | 24日 | 1,023 | 440 | 1 | 9 | 537 | 36 |
| 1月 | 24日 | 751 | 286 | 1 | 8 | 415 | 41 |
| 2月 | 23日 | 949 | 498 | 2 | 2 | 407 | 40 |
| 3月 | 27日 | 930 | 589 | 0 | 4 | 212 | 125 |
| 合計 | 305日 | 8,519 | 5,459 | 28 | 79 | 2,352 | 601 |

イ 視察・見学利用 (対応件数 28 件 延べ 1,642 人)

| 来館日 | 団体名 | 人数 |
|-----------------|--|-----|
| 4月2日 | 角文株式会社 | 13 |
| 4月20日 | 知立市医療生協ウォーキングの会 | 10 |
| 6月25日 | 東郷町立高嶺小学校 | 80 |
| 8月3日 | 刈谷市新任教諭 | 28 |
| 8月19日 | 刈谷市内小学校担任教諭 | 13 |
| 8月24日 | 華陽の会 | 7 |
| 8月26日 | 刈谷市内小学校担任教諭 | 17 |
| 8月27日 | 刈谷市内小学校担任教諭 | 17 |
| 9月20日 | ラポール豊明 放課後デイサービス | 10 |
| 11月2日 | 熊老社会 | 31 |
| 11月9日 | 華陽の会 (手話サークル) | 6 |
| 11月14日 | 南山大学人類学博物館フィールドワーク | 17 |
| 11月16日 | ふるさとガイドボランティア (昔の生活体験イベント説明会) | 6 |
| 11月18日 | ふるさとガイドボランティア (昔の生活体験イベント説明会) | 4 |
| 11月19日 | ふるさとガイドボランティア (昔の生活体験イベント説明会) | 10 |
| 11月20日 | 刈谷西部地区ウォークラリー | 67 |
| 11月25、26日 | 富士松東小学校 | 68 |
| 11月30日 12月1日 | 朝日小学校 | 107 |
| 12月2、3日 | 衣浦小学校 | 96 |
| 12月4日 | 放課後等デイサービスやまととなでしこ知立 | 12 |
| 12月7、8日 | 富士松南小学校3年生 | 144 |
| 12月9、10日 | 日高小学校3年生 | 95 |
| 12月14、15日 | 東刈谷小学校3年生施設見学①② | 101 |
| 12月15日 | ふるさとガイドボランティア養成講座 | 15 |
| 12月21日 | 昔の生活体験リハーサル (ふるさとガイドボランティア) | 16 |
| 12月22日 | ふるさとガイドボランティア養成講座 | 22 |
| 12月28日 | デイサービスおいでん! 4丁目 (大府市) | 23 |
| 1月12～14日 | 富士松北小学校 | 81 |
| 1月18、19日 | 小垣江小学校 | 111 |
| 1月25、26日 | 亀城小学校 | 116 |
| 1月26日 | 株式会社ヒューマンアシスト「とんと」古譚 (東浦町・認知症対応型通所介護施設) | 6 |

| 来館日 | 団体名 | 人数 |
|----------|---------------------------|-------|
| 1月27、28日 | 小高原小学校 | 82 |
| 2月1、2日 | 住吉小学校 | 122 |
| 2月3日 | 株式会社ヒューマンアシスト「とんと」森岡（東浦町） | 6 |
| 2月4日 | 小垣江東小学校 | 43 |
| 2月15、16日 | かりがね小学校 | 126 |
| 2月18日 | 平成小学校 | 67 |
| 2月22日 | 保育園 Dacco | 15 |
| 3月1日 | かりがね小学校 | 157 |
| 3月2日 | 城のうさぎ保育園 | 17 |
| 3月19日 | シェア放課後デイ（名古屋市） | 12 |
| 3月27日 | 富貴楽歩会（武豊町） | 32 |
| 延べ人数 | | 2,028 |

(5) 広報

ア 郷土資料館の啓発・広報

(ア) 公式ホームページ

展示やイベントの周知および利用案内、交通アクセス等の情報を掲載。

(イ) 市民だより

刈谷市広報広聴課が発行している広報紙にイベントを周知し参加者を募集した。

Ⅲ 収集保管事業

1 収蔵資料

(令和4年3月31日現在)

| 歴史資料 | 古文書 | 考古資料 |
|---------|----------|------------------|
| 7,950 件 | 61,669 件 | 1,175 箱 (コンテナ箱数) |

2 調査件数

個人や団体などから依頼を受け、資料調査を行った。

下記リストのほかに個人宅に赴き調査を行った。(20件)

| 調査日 | 調査場所 | 調査資料 |
|--------|-------------|--------------|
| 4月7日 | 介護老人保健施設かりや | 和筆筒等生活用具一式 |
| 4月14日 | 正覚寺 | 支那事变国債ほか |
| 4月28日 | 永源寺 | 伝狩野元信筆達磨立像ほか |
| 6月8日 | 衣浦小学校 | 剥製、鉄瓶ほか |
| 6月10日 | 亀城小学校 | 同窓会雑誌ほか |
| 10月13日 | 小嶋屋 | 書、写真等 |

3 貸出・画像提供利用件数

(1) 資料貸出状況

| 貸出日 | 貸出先 | 貸出目的(展覧会名・会期) | 資料名 |
|-------|-------------------|---|------------------------------------|
| 4月16日 | 刈谷ふるさとガイドボランティアの会 | 小垣江小6年生対象の「小垣江史跡めぐり」で使用するため [中止] | 秋葉神社貝塚出土遺物 26点 |
| 4月30日 | 富士松南小学校 | 6年生の総合的な学習の授業で 使用するため [中止] | 縄文土器、弥生土器、 土師器、須恵器、 灰釉陶器、山茶碗 |
| 1月5日 | 豊橋市教育委員会 | 1月15日～1月31日 『豊橋市の縄文時代』展におけ る展示で使用するため | 中条遺跡出土の土偶 4点 |

(2) 資料画像提供状況

| 貸出日 | 貸出先 | 貸出目的 | 資料名（記載のないものは当館蔵） |
|--------|----------------|-------------------------------|---|
| 4月8日 | 株式会社文と編集の杜 | 冊子掲載 | 絹本著色板倉重宗画像（松雲院蔵） |
| 4月16日 | 森三郎刈谷市民の会 | 冊子掲載 | 亀城小学校 学校日誌 大正13年度 |
| 4月23日 | 愛知県高等学校郷土史研究会 | 書籍掲載 | 郷土資料館 内観・外観 |
| 4月23日 | 株式会社コックスプロジェクト | テレビ番組放映 | 郷土資料館 内観 川口コレクション |
| 4月24日 | 個人 | 書籍掲載 | 境川逢妻川其外願書記 |
| 5月9日 | 株式会社コミュニティネット | グッズ制作 | 松本奎堂肖像画像 |
| 6月1日 | 知立市 | 書籍掲載 | 中条遺跡出土遺物（ほか） 御所替所用雑録（正徳二年） 祖母神社献詠俳額 （祖母神社蔵・当館寄託） 水野忠重画像（楞嚴寺蔵） |
| 6月4日 | 個人 | 書籍掲載 | 製塩土器（半崎貝塚出土） |
| 6月16日 | 静岡市 | 展示解説パネル | 伝通院画像（楞嚴寺蔵） |
| 6月25日 | 知立市 | 書籍掲載 | 本刈谷貝塚出土埋葬人骨 2点 中手山貝塚 |
| 8月4日 | 個人 | 冊子掲載 | 鎌倉街道之図（泉正寺蔵） |
| 9月2日 | 太田商事株式会社 | 書籍掲載 | 帯刀御免御披露相廻覚并御用達仰付候 |
| 9月14日 | 太田商事株式会社 | 書籍掲載 | 刈谷城絵図 |
| 9月15日 | 太田商事株式会社 | 書籍掲載 | 定（個人蔵） |
| 10月14日 | 国書刊行会 | 書籍掲載 | 芋川遺跡出土土器 |
| 10月15日 | 森三郎刈谷市民の会 | 書籍掲載 | 白魚捕り網 |
| 10月30日 | 個人 | 動画収録 | 亀城小学校模型 |
| 11月4日 | 株式会社コミュニティネット | グッズ制作 | 松本奎堂肖像画像 |
| 12月7日 | 個人 | 冊子掲載 | 山下氏勝宛書状 |
| 12月1日 | 個人 | 冊子掲載 | 東唐池1号窯出土須恵器 （谷沢靖氏寄贈資料） |
| 2月1日 | 株式会社文と編集の杜 | 冊子掲載 | 絹本著色板倉重宗画像（松雲院蔵） |
| 2月1日 | 株式会社コミュニティネット | グッズ制作 | 伝通院画像（楞嚴寺蔵） |
| 3月15日 | 西尾市一色学びの館 | 「没後100年記念神谷傳兵衛展」（4月16日～5月29日） | 神谷駅停車場設計図 |
| 3月25日 | 有限会社アリカ | 書籍掲載 | 絹本著色板倉重宗画像（松雲院蔵） |

4 寄贈資料

| 寄贈日 | 寄贈者 | 分類 | 資料名 | 件数 |
|--------|-------------|------|--------------------------|----|
| 4月8日 | 個人 | 歴史資料 | 羽子板、ひな人形、西三河のかるた | 一式 |
| 4月13日 | 個人 | 歴史資料 | 地券、三河国碧海郡寅物成郷帳 ほか | 18 |
| 4月17日 | 個人 | 歴史資料 | 「ふるほん西三河」 | 一式 |
| 4月22日 | 介護老人保健施設かりや | 歴史資料 | かつおぶし削り器 | 1 |
| 5月5日 | 個人 | 考古資料 | 土師器 | 1 |
| 6月11日 | 個人 | 歴史資料 | 『デンスケの宣伝狂』ポスター | 1 |
| 7月24日 | 個人 | 歴史資料 | 三河屋 紙袋 | 5 |
| 7月24日 | 個人 | 歴史資料 | 計算尺、ラジオ、ノートパソコン | 3 |
| 9月11日 | 個人 | 歴史資料 | 大日本国防婦人会たすき | 1 |
| 11月4日 | 個人 | 歴史資料 | 写真「昭和二年七月上旬 小島トマト加工場ビン詰」 | 1 |
| 11月10日 | 個人 | 歴史資料 | 卒業証書3点 ほか | 98 |
| 11月10日 | 個人 | 歴史資料 | 勲七等青色桐葉章勲記 ほか | 3 |
| 11月25日 | 個人 | 歴史資料 | 時計 | 1 |
| 12月2日 | 個人 | 古文書 | 昭和23～24年刈谷町議案等一式 | 20 |
| 12月2日 | 個人 | 歴史資料 | 刈谷城物語8mmフィルム | 7 |
| 12月8日 | 個人 | 歴史資料 | 切り干し大根器具 | 1 |
| 1月25日 | 半城土自治会 | 古文書 | 半城土村文書 | 23 |
| 3月3日 | 個人 | 歴史資料 | 澤梅谷筆「百事如意」図 | 1 |
| 3月3日 | 個人 | 歴史資料 | 富士松村南小学校制服2点 ほか | 3 |
| 3月17日 | 個人 | 歴史資料 | 電気アイロン他 | 5 |
| 3月29日 | 個人 | 歴史資料 | タバコ（マイルドセブン）未開封 ほか | 3 |
| 3月31日 | 個人 | 歴史資料 | 雛人形 | 1 |

5 購入資料

| 分類 | 資料名 | 件数 | 内容 |
|------|------------------------------------|----|-----------|
| 歴史資料 | 月岡芳年「月百姿 おもひきや... 秀次」 | 1 | |
| 歴史資料 | 「関ヶ原合戦絵巻」上下2巻 (※ 8月に購入検討委員会を開催) | 1 | |
| 歴史資料 | 「東宝双六」ほか 昭和30年代の双六 | 8 | 昭和30年代の双六 |

6 修復資料

| 資料名 | 件数 |
|----------------|----|
| 稲垣錦莊筆「百事大吉図」掛軸 | 1 |
| 澤梅谷筆「山水図」掛軸 | 1 |
| 「大正新田開墾沿革の図」掛軸 | 1 |

IV 埋蔵文化財事業

1 埋蔵文化財取扱業務

事業地が包蔵地に該当するかを事業者が博物館窓口やFAXで事前確認する窓口照会は563件、該当地や近接地における埋蔵文化財の所在の実地確認とその取扱いについて事業者が市へ文書で求める有無照会は25件で、うち近接地12件が試掘調査（うち1件は踏査）、該当地10件が確認調査の対応となった（前年度受理分1件を除く）。

また、文化財保護法に基づき、周知の埋蔵文化財包蔵地内で土木工事等を行う際に事業者が提出する発掘届（第93条）・発掘通知（同94条）の受理及び県への進達は28件で、うち16件が工事立会、2件が慎重工事の対応となった（前年度受理分4件を除く）。

文化財保護法第99条に基づく発掘調査の報告は11件で、すべて確認調査に伴うものであった。上記の他に、市域北部に分布する井ヶ谷古窯跡群の詳細分布調査を実施した。

(1) 窓口での有無照会（FAX含む） 件数：563件

(2) 文書による有無照会 件数：25件

(3) 試掘調査 件数：12件

| 調査日 | 近接遺跡名 | 事業内容 | 備考 |
|--------|-------------|---------|-------|
| 6月24日 | 芋川遺跡 | 個人住宅建設 | |
| 6月28日 | 松根第2～4号窯 | 個人住宅建設 | 現地踏査 |
| 8月11日 | 刈谷城跡（土族屋敷跡） | 不動産調査 | |
| 8月23日 | 向畑貝塚 | 個人住宅建設 | |
| 8月25日 | 泉田市場屋敷遺跡 | 分譲住宅建設 | |
| 8月27日 | 今岡貝塚 | 個人住宅建設 | |
| 10月26日 | 堂前遺跡 | 個人住宅建設 | |
| 11月19日 | 一里山貝塚 | 個人住宅建設 | |
| 1月5日 | 南蕨遺跡 | 個人住宅建設 | |
| 2月17日 | 中条遺跡 | 個人住宅建設 | |
| 3月2日 | 刈谷古城 | 不動産調査 | |
| 3月29日 | 半城土古城 | 個人住宅建設 | |
| | 陣戸池遺跡 | 個人住宅建設 | R4へ継続 |
| | 今岡貝塚 | 解体・造成工事 | R4へ継続 |

(4) 確認調査 件数：11件

| 調査日 | 該当遺跡名 | 事業内容 | 備考 |
|-------|--------|--------|--------|
| 4月2日 | 中条遺跡 | 個人住宅建設 | 前年度受理分 |
| 4月27日 | 治兵衛山遺跡 | 個人住宅建設 | |

| 調査日 | 該当遺跡名 | 事業内容 | 備考 |
|------------|--------|--------|-------|
| 5月20日 | 向畑貝塚 | 集合住宅建設 | |
| 6月3日 | 堂前遺跡 | 個人住宅建設 | |
| 10月14日 | 築地貝塚 | 個人住宅建設 | |
| 10月14日～19日 | 野田貝塚 | 公園整備計画 | |
| 10月29日 | 本刈谷貝塚 | 住宅解体工事 | |
| 11月18日 | 上池貝塚 | 分譲住宅建設 | |
| 12月24日 | 中条遺跡 | 個人住宅建設 | |
| 12月25日 | 大西南貝塚 | 集合住宅建設 | |
| 1月12日 | 築地貝塚 | 個人住宅建設 | |
| | 堂前遺跡 | 個人住宅建設 | R4へ継続 |
| | 小垣江地内城 | 個人住宅建設 | R4へ継続 |

(5) 発掘調査 件数：0件

| 調査日 | 該当遺跡名 | 事業内容 | 備考 |
|-----|-------|------|----|
| なし | | | |

(6) 工事立会 件数：20件

| 立会日 | 該当遺跡名 | 事業内容 | 備考 |
|------------------------------------|-------------------|---------|--------|
| 4月9日、 5月26・31日 | 紫雲寺東遺跡 | 個人住宅建設 | 前年度受理分 |
| 4月15日 | 半崎貝塚 | 分譲住宅建設 | |
| 6月28日 | 治兵衛山遺跡 | 個人住宅建設 | 前年度受理分 |
| 7月14日 | 中条遺跡 | 宅地造成 | 前年度受理分 |
| 7月14日 | 中条遺跡 | 個人住宅建設 | |
| 7月24・27・31日 | 前屋敷第1号貝塚 | 個人住宅建設 | |
| 8月10日 | 向畑貝塚 | 個人住宅建設 | |
| 8月18日 | 向畑貝塚 | 電柱新設 | 前年度受理分 |
| 8月25～27・31日、 9月7・22日、 10月25日 | 石根第2号窯、 石根第3号窯 | 工場建設 | |
| 10月4日 | 八ッ崎貝塚 | 公園ベンチ取替 | |
| 10月22日 | 刈谷城跡 | 電柱新設 | |
| 11月30日 | 向畑貝塚 | ガス管理設 | |

| 立会日 | 該当遺跡名 | 事業内容 | 備考 |
|----------|--------|--------|-------|
| 12月23日 | 堂前遺跡 | 個人住宅建設 | |
| 1月5・6日 | 上池貝塚 | 分譲住宅建設 | |
| 1月21日 | 大西南貝塚 | 集合住宅建設 | |
| 1月24日 | 刈谷城跡 | 個人住宅建設 | |
| 2月12・16日 | 築地貝塚 | 個人住宅建設 | |
| 2月16・19日 | 中条遺跡 | 個人住宅建設 | |
| 3月3日 | 五月折戸貝塚 | ガス管理設 | |
| 3月15日 | 刈谷城跡 | 個人住宅建設 | |
| | 五月折戸貝塚 | ガス管理設 | R4へ継続 |
| | 本刈谷貝塚 | 個人住宅建設 | R4へ継続 |
| | 堂前遺跡 | 個人住宅建設 | R4へ継続 |
| | 絵下城 | 住宅解体工事 | R4へ継続 |
| | 小垣江地内城 | 個人住宅建設 | R4へ継続 |

(7) 慎重工事 件数：2件

| 該当遺跡名 | 事業内容 |
|-------|--------|
| 堂前遺跡 | 個人住宅建設 |
| 本刈谷貝塚 | 個人住宅建設 |

2 主な調査概要

(1) 野田貝塚確認調査 (10月14日～19日)

公園整備計画に伴う確認調査。野田貝塚はこれまで縄文時代の貝塚として知られてきたが、今回の調査でも対象地南東部のトレンチから磨製石斧が2点出土した。

新たに戦国時代の遺物包含層や遺構も検出され、対象地の中央部で検出された土坑では、ハイガイやマガキ、アサリなどさまざまな貝を含む土層から、天目茶碗などの陶器片や羽釜などの土器片がまとまって出土した。

対象地全域ではないが、所々に遺物包含層や遺構が存在することが確認された。



野田貝塚

(2) 井ヶ谷古窯跡群分布調査 (11月1日～2月28日)

個人住宅建設や民間開発事業ならびに道路建設や下水道建設等の公共事業に対して、文化財保護法に基づく埋蔵文化財の取扱いに関する調整を円滑に進めるための詳細分布調査。

市北部に分布する古代～中世の古窯跡は「井ヶ谷古窯跡群」と呼ばれ、市域には54基が存在する。対象地域を6ブロックに分け、各ブロックに所在する古窯跡の周辺を現地踏査し、各古窯跡の現況や残存状況を調査した。

須恵器や灰釉陶器、山茶碗や窯道具等が採集され残存を確認できた古窯跡もあったが、滅失・埋没しているものもあった。



松ヶ崎第2号窯

3 出土遺物等整理作業

中手山貝塚（平成10年度調査）の整理作業を実施した。

宮東第1号貝塚（平成19・22・26・28年度調査分）の整理作業を実施した。

4 報告書等刊行物

『中手山貝塚発掘調査報告書』を刊行

V 条例・規則

1 刈谷市歴史博物館条例

平成 30 年 3 月 28 日条例第 13 号

改正 平成 30 年 6 月 29 日条例第 21 号

(趣旨)

第1条 この条例は、博物館法(昭和 26 年法律第 285 号。以下「法」という。)第 18 条の規定に基づき、博物館の設置に関し必要な事項を定めるものとする。

(名称及び位置)

第2条 博物館の名称及び位置は、次のとおりとする。

- (1) 名称 刈谷市歴史博物館
- (2) 位置 刈谷市逢妻町4丁目 25 番地1

(事業)

第3条 刈谷市歴史博物館は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 歴史、考古、民俗、美術工芸等に関する資料(以下「博物館資料」という。)を収集し、保管し、展示し、及び供用すること。
- (2) 博物館資料に関する調査研究を行うこと。
- (3) 博物館資料に関する解説書、目録、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- (4) 博物館資料に関する講演会、講習会、研究会等を開催すること。
- (5) その他刈谷市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が必要と認めたこと。

(入館の制限)

第4条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合には、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めるとき。
- (2) 建物及び附属物を害するおそれがあると認めるとき。
- (3) 管理上支障があると認めるとき。
- (4) その他教育委員会が適当でないと認めるとき。

(損害賠償義務)

第5条 故意又は過失により施設、設備又は博物館資料を破損し、又は滅失した者は、それによって生じた損害を賠償しなければならない。

(博物館協議会)

第6条 法第 20 条第 1 項の規定に基づき、刈谷市歴史博物館に刈谷市歴史博物館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会は、委員 10 人以内で組織する。

3 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) 学校教育及び社会教育の関係者
- (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (3) 学識経験を有する者
- (4) その他教育委員会が必要と認める者

4 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 委員は、再任されることができる。

(委任)

第7条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成31年3月24日から施行する。ただし、第6条及び第7条並びに次項の規定は、平成30年10月1日から施行する。

(刈谷市報酬額及び費用弁償額並びにその支給方法に関する条例の一部改正)

2 刈谷市報酬額及び費用弁償額並びにその支給方法に関する条例（昭和32年条例第1号）の一部を次のように改正する。

第2条第1項中第49号を第50号とし、第48号の次に次の1号を加える。

(49) 歴史博物館協議会委員 日額 6,400円

第4条第2項ただし書中「第2条第1項第49号」を「第2条第1項第50号」に改める。

附 則（平成30年6月29日条例第21号抄）

(施行期日)

1 この条例は、平成30年7月1日から施行する。

2 刈谷市歴史博物館条例施行規則

平成 30 年 3 月 28 日教育委員会規則第 3 号

(趣旨)

第1条 この規則は、刈谷市歴史博物館条例（平成 30 年条例第 13 号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(休館日)

第2条 刈谷市歴史博物館（以下「博物館」という。）の休館日は、次のとおりとする。ただし、刈谷市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が特に必要があると認めたときは、変更することができる。

- (1) 毎週月曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日の翌日
- (3) 1月1日、1月3日及び12月29日から12月31日まで
- (4) 施設の管理上必要な日

2 前項第4号の休館日の期日については、教育委員会が定める。

(開館時間)

第3条 博物館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、教育委員会が特に必要があると認めたときは、変更することができる。

(観覧料)

第4条 博物館の特別展示の観覧料の額は、その都度教育委員会が定めた額とする。

2 既納の観覧料は、返還しない。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合は、その全部又は一部を返還することができる。

- (1) 災害その他観覧しようとする者の責めに帰すことのできない事由により観覧できないとき。
- (2) 前号に掲げるもののほか、教育委員会が特別の理由があると認めたとき。

(使用許可等)

第5条 博物館資料の使用をしようとするものは、あらかじめ教育委員会の許可を受けなければならない。ただし、図書等（重要文化財その他これに準ずる重要なものを除く。以下同じ。）の閲覧にあつては、この限りでない。

(使用許可の申請等)

第6条 前条の許可を受けようとするものは、刈谷市歴史博物館資料使用許可申請書（様式第1号）を教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の申請書を受理した場合は、その内容を審査し、適当と認めたときは、刈谷市歴史博物館資料使用許可書（様式第2号）を当該申請書を提出したものに交付する。

3 教育委員会は、前項の規定による許可に必要な条件を付することができる。

4 図書等を閲覧しようとする者は、閲覧票（様式第3号）を館長に提出しなければならない。

(使用許可の制限)

第7条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、博物館資料の使用を許可しない。

- (1) 博物館資料の保存に影響を及ぼすおそれがあると認めるとき。
- (2) 現に博物館資料が展示されているとき。
- (3) 寄託された博物館資料で、寄託者の同意を得ていないとき。

(4) 著作権者がある博物館資料で、著作権者の同意を得ていないとき。

(5) その他教育委員会が適当でないと思えたとき。

(使用許可の取消し等)

第8条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、博物館資料の使用の許可を取り消し、又は中止を命ずることができる。

(1) この規則に違反したとき。

(2) 使用の許可条件に違反したとき。

(3) 偽りその他不正な手段により許可を受けたとき。

(4) 災害その他の事故により使用ができなくなったとき。

(5) 公共の福祉のためやむを得ない理由があるとき。

2 前項の規定によって第6条第2項の規定により許可を受けたもの（以下「使用者」という。）が受ける損害に対して、教育委員会はその責任を負わない。

(原状回復義務)

第9条 使用者は、博物館資料の使用を終了したときは、直ちに原状に復さなければならない。前条第1項の規定により博物館資料の使用の許可を取り消され、又は中止を命ぜられたときも同様とする。

(弁償)

第10条 図書等を亡失し、又は汚損し、若しくは破損したときは、同一図書等又はその図書等の時価をもって弁償しなければならない。ただし、災害等やむを得ない理由がある場合は、この限りでない。

(遵守事項)

第11条 博物館の利用者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 秩序ある行動をとること。

(2) 指定の場所以外で飲食し、喫煙し、又は火気を使用しないこと。

(3) 危険物を携帯し、又は動物類を連行しないこと。

(4) 許可を受けずに物品を展示し、又は販売しないこと。

(5) その他管理上必要な指示に反する行為をしないこと。

(協議会の会長)

第12条 条例第6条第1項の刈谷市歴史博物館協議会（以下「協議会」という。）に、会長を置き、協議会の委員（以下「委員」という。）の互選によりこれを定める。

2 会長は、会務を総理する。

3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第13条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集する。

2 会長は、会議の議長となり、議事を整理する。

3 会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。

4 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取等)

第14条 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者から意見を聴き、又は説明若しくは資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第 15 条 協議会の庶務は、博物館において処理する。

(協議会の運営)

第 16 条 第 12 条から第 15 条に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

(雑則)

第 17 条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この規則は、平成 31 年 3 月 24 日から施行する。ただし、第 4 条及び第 12 条から第 17 条までの規定は、平成 30 年 10 月 1 日から施行する。

様式第1号 (第6条関係)

刈谷市歴史博物館資料使用許可申請書

年 月 日

刈谷市教育委員会

申請者 住 所

氏 名

(団体の場合は名称及び代表者氏名)

電話番号 () -

下記のとおり申請します。

| | 名 称 | 数 量 | 備 考 |
|-----------|--|-----|-----|
| 資料の名称及び数量 | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 区 分 | <input type="checkbox"/> 撮影 <input type="checkbox"/> 複写 <input type="checkbox"/> その他 () | | |
| 目的又は用途 | | | |
| 期 間 | 年 月 日 ~ 年 月 日 | | |

様式第2号 (第6条関係)

刈谷市歴史博物館資料使用許可書

第 号
年 月 日

様

刈谷市教育委員会 印

年 月 日付けの申請について、下記のとおり許可します。

記

| | 名 称 | 数 量 | 備 考 |
|-----------|--|-----|-----|
| 資料の名称及び数量 | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 区 分 | <input type="checkbox"/> 撮影 <input type="checkbox"/> 複写 <input type="checkbox"/> その他 () | | |
| 目的又は用途 | | | |
| 期 間 | 年 月 日 ~ 年 月 日 | | |

様式第3号 (第6条関係)

閱 覧 票

年 月 日

刈谷市歴史博物館長

住 所

氏 名

下記図書等の閲覧をお願いします。

記

| 整理番号 | 図 書 等 の 名 称 | 備 考 |
|------|-------------|-----|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

3 刈谷市郷土資料館条例

昭和 55 年4月1日条例第 12 号

改正 昭和 59 年4月1日条例第 15 号

平成 17 年3月 28 日条例第 25 号

平成 20 年6月 27 日条例第 24 号

令和元年 12 月 25 日条例第 29 号

(趣旨)

第1条 この条例は、郷土資料の保存と活用を図り地方文化の発展に寄与するため、刈谷市郷土資料館（以下「資料館」という。）の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(名称及び位置)

第2条 資料館の名称及び位置は、次のとおりとする。

(1) 名称 刈谷市郷土資料館

(2) 位置 刈谷市城町1丁目 25 番地1

(事業)

第3条 資料館は、次に掲げる事業を行う。

(1) 民俗に関する資料（以下「資料」という。）を収集し、保管し、展示し、及び供用すること。

(2) 資料に関する調査研究を行うこと。

(3) その他刈谷市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が必要と認めたこと。

(入館の制限)

第4条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合には、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

(1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めたとき。

(2) 建物及び附属物を害するおそれがあると認めたとき。

(3) 管理上支障があると認めたとき。

(4) その他教育委員会が適当でないと認めたとき。

(損害賠償義務)

第5条 故意又は重大な過失により施設、設備又は資料を破損し、又は滅失した者は、それによって生じた損害を賠償しなければならない。

(委任)

第6条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和 59 年4月1日条例第 15 号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成 17 年 3 月 28 日 条例第 25 号）

（施行期日）

1 この条例は、平成 17 年 4 月 1 日から施行する。

（経過措置）

2 この条例の施行前になされた刈谷市郷土資料館の管理を行わせるものを選定する手続は、改正後の刈谷市郷土資料館条例の規定によりなされたものとみなす。

附 則（平成 20 年 6 月 27 日 条例第 24 号抄）

（施行期日）

1 この条例は、公布の日から施行する。

附 則（令和元年 12 月 25 日 条例第 29 号）

この条例は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。（使用許可の制限）

第 7 条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、博物館資料の使用を許可しない。

- （1）博物館資料の保存に影響を及ぼすおそれがあると認めるとき。
- （2）現に博物館資料が展示されているとき。
- （3）寄託された博物館資料で、寄託者の同意を得ていないとき。

4 刈谷市郷土資料館条例施行規則

昭和 55 年4月1日教育委員会規則第4号

改正 平成 17 年3月 22 日教委規則第4号

平成 20 年6月 27 日教委規則第5号

令和2年3月 26 日教委規則第1号

(趣旨)

第1条 この規則は、刈谷市郷土資料館条例（昭和 55 年条例第 12 号）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(休館日)

第2条 刈谷市郷土資料館（以下「資料館」という。）の休館日は、次のとおりとする。ただし、刈谷市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が特に必要があると認めるときは、変更することができる。

- (1) 毎週月曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日の翌日
- (3) 1月1日、1月3日及び12月 29 日から12月 31 日まで
- (4) 施設の管理上必要な日

2 前項第4号の休館日の期日については、教育委員会が定める。

(開館時間)

第3条 資料館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、教育委員会が特に必要があると認めるときは、変更することができる。

(遵守事項)

第4条 入館者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 秩序ある行動をとること。
- (2) 指定の場所以外の所で飲食し、又は喫煙し、若しくは火気を使用しないこと。
- (3) 危険物を携帯し、又は動物類を連行しないこと。
- (4) 許可を受けないで物品を展示し、又は販売しないこと。
- (5) 許可を受けないで壁、柱等に張り紙をし、又はくぎ類を打たないこと。
- (6) その他管理上必要な指示に反する行為をしないこと。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成 17 年3月 22 日教委規則第4号）

(施行期日)

1 この規則は、平成 17 年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行前になされた刈谷市郷土資料館の管理を行わせるものを選定する手続は、改正後の刈谷市郷土資料館条例施行規則の規定によりなされたものとみなす。

この規則は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 20 年6月 27 日教委規則第5号抄）
（施行期日）

1 この規則は、公布の日から施行する。

附 則（令和2年3月 26 日教委規則第1号）

この規則は、令和2年4月1日から施行する。

刈谷市歴史博物館・刈谷市郷土資料館
令和3年度 年報（第3号）
令和4年10月1日発行

発行 刈谷市
編集 刈谷市歴史博物館
住所 〒448-0838
愛知県刈谷市逢妻町4丁目25番地1
TEL 0566-63-6100 FAX 0566-63-6108
URL <https://www.city.kariya.lg.jp/rekihaku/>